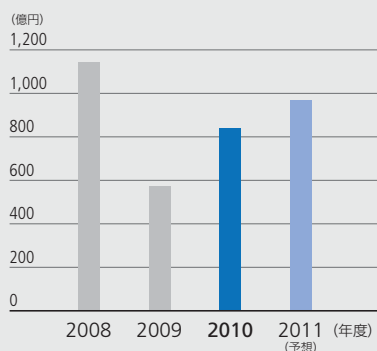


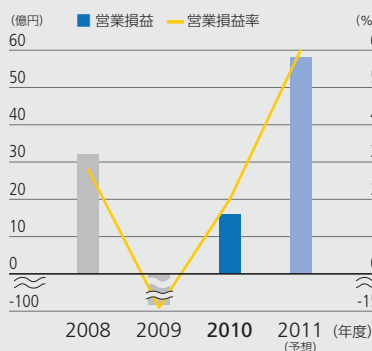
事業別レビュー

ロボット

売上高
838 億円



営業利益
16 億円



小さな部品の塗装に
適したロボット
MOTOMAN-EPX1250

事業概要

当セグメントは、自動車関連市場、電機関連市場を中心に、さまざまな産業分野においてアーク溶接、スポット溶接、塗装、組み立て、搬送などの各種生産工程のロボットによる自動化に貢献しています。また、半導体市場やフラットパネルディスプレイ市場へも、ロボットや搬送システム製品をタイムリーに供給し技術進化を支えています。

当社では、業界トップシェアである固有のサーボ技術をベースに、ロボットを構成する機械部品やロボットコントローラも自社開発しています。自社内からの調達率の高さから柔軟な開発が可能で、ロボットが使われる各種用途に最適化することで高度化する顧客要求にきめ細かく対応し、2010年度には累積出荷台数23万台を突破しトップメーカーの地位を築いています。

また、近年では、当社が培ってきた産業用ロボットの技術を活用し、サービス分野など非製造業分野で使われるロボットへの取り組みも積極的に行っています。

2010年度のレビュー

当セグメントの2010年度の業績は、2009年度後半からの景気回復を受けて、受注・売上ともに大幅に伸ばし黒字化しました。

スマートフォンやミニノートPC等向け半導体需要の回復により、半導体製造装置向けロボットの受注がいち早く立ち

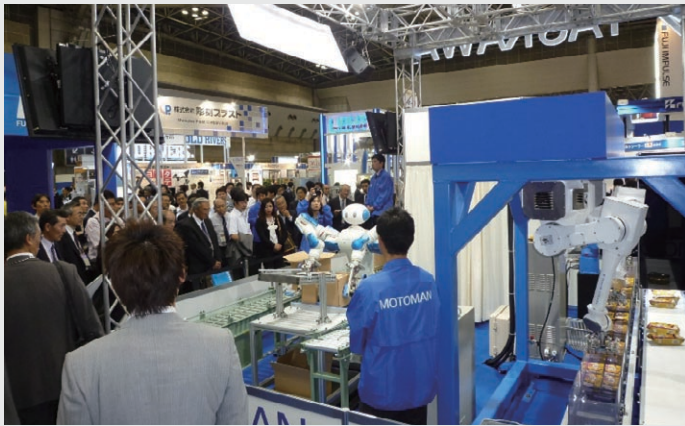
上がったほか、新市場である有機EL市場の立ち上がりにより、大型真空ロボットの大口受注を獲得しました。また、主要市場である自動車業界では、中国・アジア地域を中心に、ライン新設などの能力増強投資が活発で、また欧米においても設備更新需要が増加し、業績を大きく伸ばすことができました。

販売面では、上海にロボット販売・事業推進機能を配置し、中国における販売・サービス体制を強化しました。今後の急成長が期待されるインドでは、柔軟かつ迅速な経営とブランド力向上のため、現地の合併会社を独資化しました。また、韓国においてもロボットのサービス体制を強化しました。

製品面では、昨今自動化ニーズが高まる搬送分野等向けの製品ラインアップを充実させました。物流分野で大型・重量ワーク搬送への対応や高速対応などの機種を拡充しました。さらに、コンシューマ製品を対象とした小物製品の高速箱詰め最適ピッキング・パッキングロボットの機種を追加し、ユーザの利便性を向上する製品を充実させました。

また、2010年東京国際包装展に初出展し、ピッキング・パッキング・パレタイズ工程のロボットソリューションを提案。搬送ロボットでの当社の技術力をアピールし、注目を集めました。

塗装用途においては、一般産業向けに小物製品・部品を塗装するロボットを開発し、塗装ブースの小型化が可能となりました。



東京国際包装展



パラレルリンク機構
高速搬送ロボット
MOTOMAN-MPP3

FPD業界向けには、大型のガラス基板に対応できる真空ロボットを製品化し、特に有機EL業界で好評をいただいています。

今後の見通し

2011年度は、引き続き好調が見込まれる海外自動車産業向けの販売拡大に注力するとともに、2010年度に市場投入した塗装やハンドリングロボット等を武器に、その他一般産業へのロボット活用拡大を狙い、積極的な拡販を実施します。

今後大幅な需要の伸びが見込まれるアジア地域・新興国向けには、現地の市場ニーズを的確に取り込んだ新製品の開発・市場投入を行い、現地でのソリューション提供能力を向上させ、受注拡大を図ります。組織面においても、中国における事業運営体制を見直し、販売およびサービス強化を推進します。また、2012年度から開始を予定している中国生産に向けた準備を進めます。

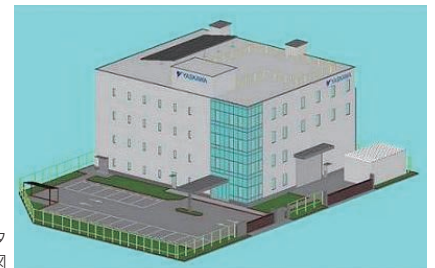
一般産業向けの取り組みとしては、欧米や日本でニーズが高まる食品等の産業向けハンドリングロボットの受注拡大のため、パラレルリンクロボットを市場投入し、さらに新たに開発する周辺機器（小型コントローラ・最適センサ）と併せてのパッケージ化で競争力を強化します。

塗装用途には充実したロボット機種に加え、新たに周辺機器を開発することで、よりお客様に使いやすい塗装ロボット

パッケージを提供していきます。

国内では、新規顧客にロボットについてよく知っていただくことを目的として、「来て・見て・触って ロボット体験」をコンセプトにした関東ロボットセンタを埼玉県さいたま市に2011年9月に開設の予定です。

さらに、長期的な視点では、ロボット活用が加速する海外市場を見据えた製品開発、ものづくりおよびグローバル販売力強化などをタイムリーに行うとともに、より人に近い分野で人の役に立ち、サポートする、サービス分野のロボット適用拡大に向けた取り組みを行っていきます。



関東ロボットセンタ
完成予想図